



新教育長に穂園正幸さんが就任

令和4年3月の大崎町議会定例会において町議会の同意を得て、教育長に本町出身の穂園正幸さんが選任されました。

穂園さんは昭和60年4月1日から37年間教育職に就かれ、鹿児島市立原良小学校学校長等の要職を歴任されました。

任期は令和4年4月1日から令和5年12月31日です。

大崎は、生まれ育ったふるさとです。ふるさとで働ける喜びを胸に、町民の皆様方のご理解、ご協力を賜りながら、「おおらか・さわやか・さわやかな大崎の教育」の更なる充実・発展をめざして、学校教育・社会教育の振興を図っていきたくと思います。よろしくお願いたします。



藤井光興 前教育長が退任

本町の教育長を10年6か月務め、町の教育を支えてきた藤井光興さんが、3月31日(木)に退任されました。藤井前教育長は平成21年4月1日から平成23年9月30日まで教育委員として、平成23年10月1日から令和4年3月31日まで教育長として、本町教育の充実・発展に尽力されました。永い間、本当にありがとうございました。

ふるさと大崎の教育長として、「おおらか・さわやか・さわやかな(人を育てる)大崎の教育」をキャッチフレーズに、微力ながら十年半務めさせていただきました。多くの方々のご支援、ご協力をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。大崎の教育の充実・発展を心から祈念いたします。



希望と感謝を胸に。 小・中学校で卒業式

3月15日(火)、大崎中学校において「第8回卒業式」が挙行され、卒業生91名に卒業証書が授与されました。

式の最後には、卒業生による合唱がおこなわれ、その歌声に会場は感動に包まれました。

3月24日(木)、町内全小学校で卒業式が挙行され100名が卒業しました。中沖小学校では、卒業生9名から、定年退職を迎えた担任の石川俊昭先生(大崎町出身)に、サプライズで感謝の言葉が贈られました。



▲中沖小学校 一緒に卒業

